

多発性骨髄腫に対する DMPB(s.c)療法(1サイクル目)

(ダラキューロ+アルケラン+プレドニン+ボルテゾミブ)

DRPHW_DRPHW_1

2021年10月18日 承認
2022年11月21日 改訂(第3版)

Dr.sign

Ns.sign

Ph.sign

病棟・科名	登録番号 《SYPID》	氏名 《ORIBP_KANJI》様	年齢 《SYAGE》	身長 cm	体重 kg	体表面積 m ²
疾患名	施行予定日 月 日 ~ ()	コース目	実施サイクル コース予定	【調製指示(初日)】 <input type="checkbox"/> 調製可 <input type="checkbox"/> TEL連絡後調製		
備考[標準投与量逸脱など]				【調製指示(4日目以降)】 <input type="checkbox"/> 調製可 <input type="checkbox"/> TEL連絡後調製		

【Dr必須項目】

ダラキューロ初回(Day1)投与前に不規則抗体測定

輸血検査室へ投与開始日の連絡

Day1 (/) Day8 (/)
Day15 (/) Day22 (/)
Day29 (/) Day36 (/)

Day1 (/) Day4 (/)
Day8 (/) Day11 (/)
Day22 (/) Day25 (/)
Day29 (/) Day32 (/)

《ダラキューロ投与1~3時間前に服用》

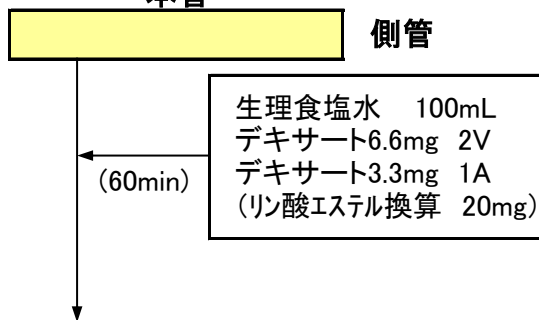
カロナール錠(500) 2T
モンテルカスト錠(10) 1T 過敏反応防止のため
ポララミン錠(2) 2T

皮下注

ボルテゾミブ mg

※ 注射部位反応に注意

点滴治療の場合(ダラキューロ投与前に施行)
本管



内服治療の場合

レナデックス
★1日 mg
ダラキューロ投与1~3時間前(朝食後でも可)に服用

Day1 (/) ~ Day4 (/)

アルケラン
★1日 mg
服用

Day2 (/) ~ Day4 (/)

プレドニン
★1日 mg
服用

皮下注(約3~5分かけて)

ダラキューロ配合皮下注 1800 mg (15mL)

※ デキサート投与終了後に皮下注
※ 全量【15.5mL】で払出し(15mL使用)

DMPB(s.c)療法(1サイクル目)

標準投与量:

Daratumumab	1800 mg/body _{day 1,8,15,22,29,36}
Melphalan	9 mg/m ² day 1-4
Predonison	60 mg/m ² day 2-4
Bortezomib	1.3 mg/m ² day 1,4,8,11,22,25,29

6週毎